投稿をお待ちしています

① 1歳のお子さんの写真 氏名、生年月日、家族(氏名、続柄: 2 人まで)からのひとことを記入 ②短歌・俳句・詩

③催し物の告知や募集

④イラスト・絵手紙

⑤瀬戸内市の風景などの写真 写真の題名、撮影場所、撮影日時、コメ

ントなどを記入 ★応募方法

住所・氏名・電話番号を明記し、はがき・ FAX・電子メールなどで秘書広報課へ送 付してください。匿名・ペンネームを希望する場合は、その旨もお書きください。 ★留意点

原則として、投稿していただいた原稿や 作品は返却していません。掲載の都合上、 全ての原稿や作品を掲載できない場合もあ

瀬戸内市邑久町尾張300-1 **23** 0 8 6 9 - 2 4 - 7 0 9 5

FAX 0 8 6 9 - 2 2 - 3 3 0 4 mail:hiroba@city.setouchi.lg.jp

市民ギャラリー



井野戸琉色ちゃん

お住まい 邑久町大窪 ひとこと 元気でたくさん笑って大きくなってね

1の葉

0)

桂舟 萱、れし花を尋ねていれし花を尋ねて

瀬戸内海から昇る元日の日の出を見ませんか

元日の日の出を見る会

美和地区コミュニティー 協議会では、「元日の日の 出を見る会」を開催します。 瀬戸内海から昇る素晴ら しい元日の日の出を見ませ んか。

申し込みは不要で、参加 費は無料です。甘酒接待の 準備をしています。ぜひお 越しください。



美和神社東広場から望む日の出

▷日時 平成 27 年 1 月 1 日 (木・祝) 午前 6 時 30 分~ 午前7時30分(雨天中止)

▷場所 美和神社東広場 (長船町西須恵)

※須恵古代館から県道沿いに約100粒北東にある「美和神社 登り口」の標識から南東に約1、5章(駐車場有り)

問美和地区コミュニティー協議会「歩く会」重康さん **25**0869-26-3290

おが家の宝/歳です!

小春日の蹠に砂の

ぼの

ぬく

紅

は老

0)

たし

曙生

日本の 秋薔薇 昭生 (牛窓町牛窓)

お住まい 長船町長船

突顔がステキな果歩ちゃん♪ これからも健康にスクスク育って (父綱えさん 母綾子さん)



F t11 (00

kaho

平成25年9月10日生まれ

(父隼人さん母かかさん)

髭緑 h

枝渡りつつ戯れる目白二羽八つ手の いあとの清かと早朝行き 深山奥山訪 朝霧 好るつ戯れる如 山幸子(邑久町豊安)が清しき笑顔が行きし職員の 当が子 の花を啄みっ 和女 (牛窓町度 T

残菊 石蹴りの片足あそび島の暮れ てられし身か小猫り人を距離居き乍ん 谷口 片島

の咲くや実家に母はなく 留女(牛窓町牛窓) 猫 ら追ふて行く

訪ね来 。 原野 孝子 (牛窓町牛窓)い二人あわてふためく今朝の冷え野口 慶子 (牛窓町牛窓))残る境. 老女と一 野 五香(牛窓町牛窓)・現内薄紅葉 人秋の夜 ŧ

(牛窓町牛窓) がら

か

紅葉晴 敬

耳つ

コ

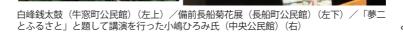
まちの話題



問 秘書広報課: ☎0869-24-7095







瀬戸内市文化祭・備前長船菊花展

瀬戸内市文化祭が、牛窓町・中央(邑久)・ 長船町公民館で開催されました。それぞれの会 場には、多くの来場者が訪れ、練習を重ねた公 民館グループ会員による発表や丁寧に作り込ま れた展示品などを見て回りました。

中央公民館では、竹久夢二生誕 130 年を記 念して、10月25日に夢二郷土美術館館長代理 小嶋ひろみ氏を講師に招き、講演が行われました。

また、ソプラノ歌手出口裕子氏による夢二が 作詞した曲を歌うコンサートも開催されました。

長船町公民館では、講座受講生や愛好家らに よる備前長船菊花展も行われました。

宝くじ助成金で防災資機材を整備

災訓練などで活用

(財) 自治総合センターの宝くじ助成金(地域防災 組織育成助成事業)を活用して、大富町内会自主防災 会が、発電機や投光器、トランシーバー、煮炊きレン ジ、簡易トイレなどの防災資機材を整備しました。

今後、防災訓練などの自主防災活動で活用していき ます。

市が認定する自主防災 組織であれば、宝くじ助 成金を利用できます。

へお問合せください。

式辞を述べる武久顕也市長(写真中央)

詳しくは、危機管理課 問危機管理課 ☎0869-22-3904



大富町内会自主防災会が整備した防災資機材

が、没者に鎮魂の祈り

11月10日、ゆめトピア長船(長船町土師)

瀬戸内市戦没者追悼式

で戦没者追悼式が行われました。 式典には、明治維新以降太平洋戦争などで犠

牲になった戦没者 1378 柱の遺族の皆さんなど 約 200 人が参列しました。

君が代斉唱、黙とうに続き、武久顕也市長が 「尊い犠牲により築かれた郷土の保全と発展に 英知を出し合い、しあわせ実感都市瀬戸内を目 指す」などと式辞を述べました。その後、来賓 や遺族など参列者の皆さんは、市職員から白菊 を手渡されると、祭壇の前に献花を行い、戦没 者に鎮魂の祈りをささげました。

広報 せとうち No.122 14

黒き瞳に

裁か

おるや

倪を惑星の如とり

囲む

加齢

0)

することも出来ないの身止めておきたい日

いま